

(お知らせ)



平成24年11月5日
風土・食物フェスタ大原野実行委員会

〔 洛 西 支 所 〕
担当 地域力推進室まちづくり推進担当
TEL:332-9318

～風景・歴史・食べ物 大原野をまるごと満喫！～
ふーど フード
風土・食物フェスタ 大原野の開催について



風土・食物フェスタ大原野実行委員会では、おいしい野菜や米、豊かな田園風景、古からの歴史、多くの寺社など、たくさんの魅力にあふれた大原野の魅力を満喫するイベントを開催しますので、お知らせします。

大原野神社で、おいしい採れたて野菜の直売や即売、手作り体験やコンサートのほか、棚田・里山ウォーキングや田園サイクリングもあります。

晩秋の大原野でわくわくする一日を過ごしませんか。

記

1 日 時
12月8日(土) 午前10時～午後2時30分

2 場 所
大原野神社(雨天決行)

3 入 場 料
無料(材料費・レンタル料が必要な場合あり)

4 内 容

大原野をたのしむ

農産物の品評会と即売会(即売会は午後1時～)、地産の新鮮野菜・味噌・花の苗などの直売、手作り体験、人力車の無料乗車体験など

大原野をあじわう

地産の食材を使った竹の子ごはん、里芋コロッケ、鶏の塩こうじ蒸しなどのお惣菜やフルーツたっぷりパウンドケーキなど、地産の食材を使ったお料理がもりだくさん

大原野をめぐる

マップ(無料)を使って大原野を自由にウォーキング&サイクリング
(電動自転車レンタルあり。先着20名)

大原野でさく

もり
“杜のコンサート”でいろいろなライブ演奏がてんこもり

【出演者】竹太筒, オカリナぷぷ, トウインクルスターズ,
京都市立芸術大学, 楽隊ブラスレンジャー



5 会場へのアクセス

- ・市バス（臨西2系統）、阪急バス（63, 65系統）、京阪京都交通（13, 14系統）「南春日町」下車。
- ・当日は洛西バスターミナルから会場付近までシャトルバスを運行予定

6 主催

風土・食物フェスタ大原野実行委員会

7 お問い合わせ

大原野自治連合会事務局（電話 332-6444）

洛西支所地域力推進室まちづくり推進担当（電話 332-9318）

《参考》

【大原野地域について】

大原野は、千年以上の古い歴史を持つ地域で、また社寺などの観光資源に恵まれた地域です。昭和34年に乙訓郡から京都市右京区（当時）へ編入となり、現在は西京区の約40%の面積を占める広大な地域です。

また、大原野を中心とした西山地域は、農地面積が市内第2位という京都市有数の農業地帯であるとともに、現在、この地域においては、京都第二外環状道路建設工事に合わせて周辺道路の整備が進められて都市基盤が整いつつあります。現在は、周辺環境の保全を図りながら、豊かな資源を生かし、地域特性に応じたまちづくりを地域の皆さんが主体的に進めておられ、この「風土・食物フェスタ 大原野」もその一つです。



【大原野神社について】（出典：大原野神社ホームページ）

延暦3年、桓武天皇が都を奈良から長岡京（現向日市）に遷されたとき、天皇はしばしば大原野に遊んで鷹を放たれました。藤原氏の人や多くの供奉の人達はこの美しい風景を賞でて氏神春日大社の分霊を遷し祀ることにしたのが当神社の起りです。

その後、約60年を経た嘉祥3年（850）に左大臣藤原冬嗣を祖父とする文徳天皇は冬嗣長年の願望を思い出して壮麗な社殿を造営されました。仁寿元年（851）始めて勅祭が行われ、春秋二季を例典とされました。はじめ藤原氏の一族では女が生まれると、中宮や皇后になれるように、この社に祈り、幸にして女が祈願通りの地位につくと美しく行列を整えて参拝することが例となり、なかでも寛弘2年（1005）3月8日に中宮彰子が本社に行啓、御父左大臣藤原道長、紫式部以下がお供をした、その行列の絢爛さは、人々の眼をみはらせたと言われています。

また清和天皇の皇后藤原高子が、まだ皇太子の御息所であった時、当社へ参詣になり、供奉の在原業平が、「大原や小塩の山もけふこそは 神代のことも思い出づらめ」との和歌を詠じて奉ったことは、有名であります。このように由緒正しく、また栄えた神社であったので、古くから政治・方除・知恵の神として、また良縁を授けて下さる女の守護神としての信仰が篤いのです。

